

ド城などに見学して、団体行動の大切さを、あらためて学びました。たくさん人のいる中で、一人でかつてにうごいたら、すぐみんなとはぐれてしまう、ということがすつごく分かりました。だから絶対に一人で行動するのはやめようと思いました。

二つ目は、ホームステイで学んだことです。私がホームステイしたところには、十八才の女の子がいて、とってもやさしくしてくれました。そのときに私が学んだことは、感謝の気持ちです。私は、何かしてもらったときに「ありがとう。」とちゃんといっていたかな、と、少し心配になりました。だからこんどだれかに何かしてもらったときは絶対に、「ありがとう。」をちゃんと一言おうつと思いました。

三つ目は、武徳祭で学んだことです。武徳祭では、見事最優秀賞をとることができ、チームワークや、協力するということがとっても学べました。

イギリスへいったことは、私にとって、すつごくいい体験になりました。今度またこういう機会があれば、絶対に行きたいです。

武徳祭で学んだこと…

小六 十川 穂香

ロンドンに着いた私は、「ここがイギリス?。」みたいな気持ちがとても多かった。理由は、ロンドンの空港と日本の空港では、あまりち

がいがなかったからです。でも、空港から出ると、日本とはちがう所がとてもたくさんあり、ロンドンはすごいなあという気持ちになりました。次の日は、日英同盟百一周年記念で、英ベッジベリー国立針葉樹公園で一一一本の桜を植樹しました。約二十年後、桜の木が満開になるのがとても楽しみにしました。二十年後、桜の木を見に行きたいです。そして、まちにまった武徳祭になりました。いろいろな人がとても素晴らしい演武をひろうしていたので、とっても緊張しました。演武をする時、いままでやってきたことをはっきすることができ、そして自分の最こうの力を出しきることができました。みんなが一生けん命にがんばったので、「最優秀賞」と言う、とてもすばらしくて、大きな賞をみんなの力で取ることができてもうれいことです。このイギリス・ロンドンでの行事、ホームステイで分かったこと、学ぶことはとても多くあります。でも、その中で一番これからの役立ちつことがあります。それは、一生けん命ががんばればそのがんばりが、かならず誰かに認めてもらえると言うことです。このことを忘れずにこれからも、いろんなことに自信を持ってチャレンジしたいです。

武徳祭 一生けん命 がんばった

